

# 第3回徳島文化芸術ホール(仮称) 管理運営計画検討委員会資料



**徳島県**

# 基本設計の報告について



## 概要

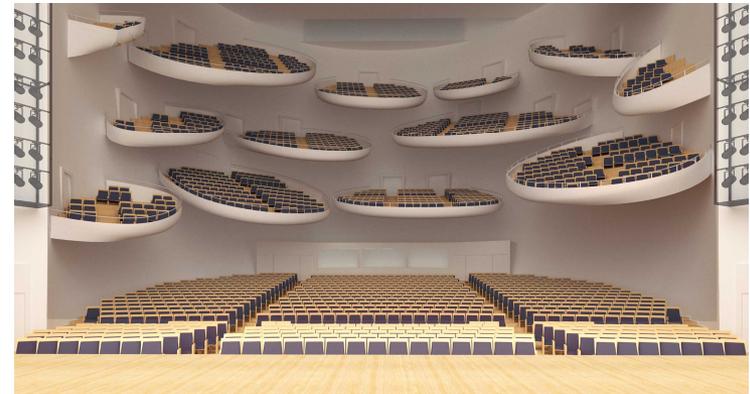
### 1 コンセプト

敷地に鎮座する「巨大な箱」ではなく、威圧感を軽減し、周囲と連続して敷地に舞うように広がる「優しいランドスケープ」として計画。

### 2 施設の構成・規模

- ・大ホール（1, 934席）
- ・小ホール（405席）
- ・多目的スタジオ（300㎡）
- ・リハーサル室（180㎡）
- ・活動室（4室）
- ・カフェ
- ・屋外テラス
- ・駐車場 など

※各階の平面図等の詳細については、別添の資料4を参照。  
※実施設計において、鑑賞環境の向上等を図るため、席数や面積は変動する場合あり。



[大ホール内観]



[小ホール内観]

## 概要

### 3 防災対策

#### <地震>

耐震性の高い「鉄筋コンクリート造」等の大ホール及び小ホールにより、震度7の巨大地震でも倒壊しない構造を実現。

#### <水害>

発電機や受水槽は、津波浸水想定（2m程度）を超える高さに配置し、発災時の機能継続に配慮。

### 4 グリーン化対策

国の方針を先取りして、エネルギー消費量の30%を削減。

### 5 埋蔵文化財の保存

遺構の重要性を鑑み、「現地保存」を原則とする。

（インフラと干渉する一部分のみを「記録保存」とする。）

### ■実施設計スケジュール

現地保存する遺構を設計に適切に反映させるため、実施設計の期間を「3カ月」延長して対応。（令和5年8月末まで）

# 県民ワークショップの開催について

「徳島文化芸術ホール（仮称）管理運営計画」の策定に向け、施設の「事業展開」や「管理運営」等を考える県民参加型のワークショップを開催し、幅広い県民の声を管理運営計画に反映させるとともに、基本設計内容を周知し、施設の開館に向けた機運の一層の醸成を図る。

## ◆県民ワークショップの概要（予定）

項目	概要
時期	8月下旬～10月上旬頃
対象 場所	①「徳島県内在住の中学生・高校生」を対象にしたワークショップ 徳島市 ②「徳島県内在住者」等を対象にしたワークショップ 徳島市、三好市、海陽町
テーマ	「徳島文化芸術ホール（仮称）への期待（仮）」
内容	「基本設計概要の説明」、「グループワーク」、「グループ発表」
募集	7月中旬頃に募集開始予定

# 事業の展開について



# 事業展開の基本的な考え方

敷地に鎮座する「巨大な箱」ではなく、「地域に開かれたホール」として、施設周辺のみならず、広域に向け、文化活動の促進や、優れた文化芸術の鑑賞機会の提供、にぎわいの創出等を図るため、「自主事業」を展開するとともに、「貸館事業」での利用を促進する。

## 1 自主事業

- 施設の運営主体が自ら企画して実施する「主催事業」とともに、他の文化団体等と協働して実施する「共催事業」を組み合わせ、事業展開をする。
- 自主事業の展開にあたっては、整備基本計画で定めた「基本目標」、「施設の使命」をもとに、下記の事業の柱を中心に組み立てを行う。

①文化創造、魅力発信事業

②次世代人材育成事業

③鑑賞機会提供事業

④にぎわい創出事業

※ ノウハウの蓄積や、スタッフの育成等の必要性も踏まえ、一部の事業実施については、開館後、中長期（3～10年程度）の時間を要することもある。

## 2 貸館事業

- 文化芸術に関する公演や、練習利用のみならず、講演会、学会・大会など、様々な形の利用について、申請を受けて施設を貸出する。
- 単に貸出をするだけでなく、施設が持つノウハウを共有することにより、貸館利用者が安心して施設を利用をできる環境を作る。

# 自主事業(①文化創造、魅力発信事業)

## 施設の使命

徳島ならではの新たな文化芸術を創造し、魅力を発信する

## 具体的事業のイメージ

### 1 「県民参加型公演」による作品の制作

- ・ 「舞台に立つ出演者」や「舞台を支えるスタッフ」など、県民が主体的に参加する舞台芸術等の作品を創作する。

### 2 「ホールプロデュース公演」による作品の制作

- ・ スタッフの企画力や技術力など、施設が持つ様々な強みを活かし、県内外に広く発信することも見据えた、施設オリジナルの舞台芸術等のプロデュース作品を創作する。  
※施設の全体の事業展開を踏まえた頻度と規模とする。

### 3 「デジタル環境を活かした」文化芸術の魅力の発信

- ・ 建物壁面等を活用するなど、施設の特性を活かし、デジタルアートをはじめとする、様々な文化芸術の魅力を発信する。

### 4 「施設鑑賞ツアー」等の実施

- ・ 普段見ることのできない舞台裏や、様々な視点から、施設が持つ建築的な特徴を楽しめる「施設鑑賞ツアー」を実施するとともに、敷地周辺と併せて、街の魅力を楽しめる「体験型学習」などの企画を実施する。

# 自主事業(②次世代人材育成事業)

## 施設の使命

徳島の文化芸術の未来を担う人材を育てる

## 具体的事業のイメージ

### 1 次代を担う世代に向けた「実演芸術の鑑賞」の場の創出

- 地域の子どもが実演芸術に触れる機会が少ない状況を踏まえ、県下の小、中学生などに向けて、公演機会の活用等により「鑑賞プログラム」を提供する。

### 2 「アウトリーチ」の実施

- 小、中学生のみならず、医療施設や福祉施設の入所者など、施設に来館することが困難な方に向け、音楽、演劇、舞踊等の「アウトリーチ」を実施する。
- 派遣先候補の職員や関係者等に向けた「インリーチ」や、「オンライン」を活用した手法を、効果的に組み合わせる。

### 3 「体験型ワークショップ」、「育成講座」の実施

- 音楽、演劇、舞踊等の実演芸術を体験できる「ワークショップ」や舞台技術、アートマネジメント、地域の文化歴史等をテーマにした「育成講座」などを、高齢者や障がい者、外国人等も含め、幅広い層が参画できる形で実施する。

### 4 「県民参加型公演」等による演者等の育成

- 「県民参加型の作品制作」や「各種コンクール入賞者への発表機会の提供」などにより、県民が「舞台に立つ」、「舞台を支える」機会を創出する。

## 施設の使命

県民に優れた文化芸術を鑑賞する機会を提供する

## 具体的事業のイメージ

### 1 「質の高い文化芸術の公演」の実施

- 大ホールにおいては、大規模な客席規模や、良質な音響環境、最先端の舞台機構等の特性を活かし、文化芸術の大型作品を上演する。
- 小ホールにおいては、周辺環境と連続性を持った空間等の特性を活かし、誰もが気軽に楽しむことができる文化芸術の作品を上演する。

### 2 「文化芸術のファン拡大」に向けたプログラムの実施

- 上記の公演等の機会を活用し、上演作品やジャンルの理解を深める「鑑賞講座」を実施する。
- 次代を担う子供たちが親しむことができるよう、子どもや親子向けの、音楽や舞台芸術公演を実施する。

### 3 「共催、提携公演」や「貸館公演」の活用

- 「主催事業」のみならず、他県ホール施設等との「提携公演」や、各種文化団体等との「共催公演」、さらに、「貸館公演」の機会も活用することにより、幅広い文化芸術の公演の鑑賞機会を提供する。

## 施設の使命

国内外の多くの人々が集う施設となり、県全体の活力を向上させる

## 具体的事業のイメージ

### 1 地域と連携した「日常的な賑わいの場」の創出

- 徳島中央公園や、寺島公園、新町川など、周辺の景観と連続性を持った立地や、外部空間と親和性の高いホワイエやテラス等の特性を活用した企画により、誰もが日常的に立ち寄りくつろげる場を創出する。
- 市町村や文化団体、まちづくり団体など、地域の様々な団体等と連携し、文化芸術の振興のみならず、地域のにぎわいづくりの拠点として機能させる。

### 2 「文化観光振興」等の推進に向けたイベント等の実施

- 「徳島県文化観光推進地域計画」や、「徳島市中心市街地活性化基本計画」の推進に向け、徳島文化芸術ホール（仮称）が核のひとつとなって県内の観光コンテンツを創出するとともに、文化芸術を通じた県全域への誘客促進につながるイベント等を実施する。

### 3 「徳島城跡の埋蔵文化財」の発信

- 徳島城や徳島の城下町を囲んだ外郭の「石垣」、「寺島口門台」などの重要な遺構が埋蔵されていることを踏まえ、日常的な見せ方の工夫や、関係機関と連携した講座等の実施により、効果的にその歴史的な価値を発信する。

# 中長期の事業展開

## 展開のイメージ

時期	展開内容（例）
管理運営計画策定後 ～開館	<u>開館に向けた施設の土台作り</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オープニング事業を見据えたプレ事業の展開</li> <li>・ 開館に向けた県民の期待感の醸成</li> <li>・ 事業推進体制の構築、習熟</li> </ul>
開館 ～開館5年目	<u>施設や事業展開の特色の打ち出し</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県民に馴染みを持ってもらう演目の公演の実施</li> <li>・ アウトリーチや育成講座等による裾野拡大、観客づくり</li> <li>・ 連携先の構築、事業推進体制のスタッフ育成</li> </ul>
開館5年目 ～10年目	<u>施設や事業展開の特色の発展</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 芸術性の高い演目の公演の実施</li> <li>・ クオリティの高いオリジナル作品のプロデュース</li> <li>・ 連携先の拡充、事業推進体制の発展</li> </ul>
開館10年目～	<u>施設としてのブランドの確立</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会的な環境変化に対応した事業展開等の見直し</li> <li>・ 開館10年で展開してきた取組の更なる発展</li> </ul>

※上記の各5年間において、事業実施の検証、見直し等を実施する。

# 施設の管理運営について



## 基本的な考え方

「営業時間」、「休館日」、「利用に係る料金」など、施設の貸出に必要となる項目については、「県内ホール」、「近隣府県と同規模ホール」の状況も参考にしつつ、施設の利用に関わる県民等の意見を踏まえて検討し、「徳島文化芸術ホール（仮称）管理運営計画（素案）」で、考え方の方向性を示す。

※「県内ホール」、「近隣府県と同規模ホール」の「営業時間」、「休館日」、「利用に係る料金」などは14、15ページを参照。

# 〈参考〉県内ホールの状況

市町村	施設名	開館	管理者	大ホールの利用				営業時間	休館日 ※年末年始、 臨時休館除く
				席数	申込 期間	基本料金(円) 上段: 平日 下段: 休日	割増料金等		
徳島県	あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)	S46	指定管理	809	1年前～ 14日前	74,020 89,780	準備時: 50%の金額	9時～ 21時30分	隔月1回
	アスティとくしま 【アリーナ型施設】	H5	指定管理	5,000	3年前～ 1ヶ月前	333,000 395,610	準備時: 50%の金額	9時～ 21時	第2火曜日 (原則)
	文化の森21世紀館	H2	直営	300	6カ月前～ 1ヶ月前	26,560 26,560		9時半～ 21時	月曜日
徳島市	徳島市シビックセンター	S58	指定管理	200	1年前～	37,450 37,450	市外利用: 30%増し 準備時: 50%の金額	9時～ 21時	第1火曜日
小松島市	小松島市ミリカホール	H11	直営	320	1年前～ 20日前	41,750 54,280	市外利用: 30%増し 準備時: 50%の金額	9時～ 22時	火曜日
吉野川市	吉野川市鴨島公民館	S54	指定管理	615	1年前～	41,800 50,160		9時～ 21時30分	火曜日
阿波市	阿波市交流防災拠点施設(アエルワ)	H26	指定管理	645	1年前～ 前日	44,000 52,800	市外利用: 30%増し	9時～ 22時	火曜日
藍住町	藍住町総合文化ホール	R1	直営	633	1年前～ 10日前	45,000 54,000	町外利用: 50%増し 準備時: 40%の金額	9時～ 22時	火曜日
板野町	板野町文化の館	H7	直営	500	～7日前	57,200 74,360	町外利用: 50%増し 準備時: 30%の金額	9時～ 22時	月曜日
石井町	石井町中央公民館	S61	直営	664	6カ月前～ 10日前	47,600 55,900	町外利用: 100%増し	9時～ 22時	第1月曜日
阿南市	阿南市文化会館(夢ホール)	H11	指定管理	607	1年前～ 20日前	40,000 40,000		9時～ 22時	水曜日
	阿南市情報文化センター(コスモホール)	H7	指定管理	550	1年前～ 20日前	40,000 40,000		9時～ 22時	月曜日
海陽町	海南文化村海南文化館	H8	直営	420	3カ月前～	38,500 38,500		9時～ 22時	月曜日
美馬市	美馬市地域交流センター(ミライズ)	H30	指定管理	500	13ヶ月前～ 1ヶ月前	44,000 52,800	市外利用: 30%増し	9時～ 22時	火曜日

※全国公立文化施設協会の「全国公立文化施設検索」掲載施設

※基本料金は、全日利用の無料公演の場合

# 〈参考〉近隣府県と同規模ホールの状況

所在地	施設名	開館	管理者	大ホールの利用				営業時間	休館日 ※年末年始、 臨時休館除く
				席数	申込 期間	基本料金(円) 上段: 平日 下段: 休日	割増料金等		
香川県 高松市	香川県県民ホール	S63	指定管理	2,001	1年前～ 14日前	194,330 233,200	準備時: 半額 1階席のみ: 20%引き	9時～ 22時	なし
	高松市文化芸術ホール(サン ポートホール高松)	H15	指定管理	1,500	1年前～ 6ヶ月前	181,550 214,960	準備時: 半額 1階席のみ: 約30%引き	9時～ 22時	なし
愛媛県 松山市	愛媛県県民文化会館	S61	指定管理	2,725	4年前～ 7日前	262,550 315,060	準備時: 半額 1階席のみ: 30%引き	9時～ 22時	月曜日
	松山市民会館	S40	指定管理	1,999	1年前～	120,150 143,780	準備時: 70%の金額	9時～ 22時	火曜日
高知県 高知市	高知県立県民文化ホール	S51	指定管理	1,507	1年前～ 30日前	175,860 211,730	準備時: 70%の金額 1階席のみ: 30%引き	9時～ 22時	月2回
大阪府 堺市	堺市民芸術文化ホール	R1	指定管理	2,000	13カ月前～ 30日前	280,090 336,110	準備時: 70%の金額 1・2階席のみ: 30%引き	9時～ 22時	第1・3月曜
兵庫県 西宮市	兵庫県立芸術文化センター	H17	指定管理	2,001	1年前～ 4ヶ月前	555,000 702,000	準備時: 70%の金額	9時～ 22時	月曜日
岡山県 岡山市	岡山芸術創造劇場	R5	指定管理	1,750	15ヶ月前～	280,000 336,000	準備時: 半額 1階席のみ: 30%引き	9時～ 22時	なし

※「高松市文化芸術ホール(サンポートホール高松)」について、練習室は23時まで利用可

※基本料金は、全日利用の無料公演の場合

# 施設の管理運営に係る検討の方向性

## 1 営業時間

- 「9：00～22：00」とするホールが多い状況を踏まえながら、適切な時間設定を検討する。
- 施設の利用は、「午前」、「午後」、「夜間」の単位で貸出することを基本としつつ、諸室の特性に応じて、利用者の使い勝手も踏まえ検討する。
- 「午前」利用時の開館前準備、「夜間」利用時のばらし等、延長対応に応じて柔軟な運用ができるよう検討する。

## 2 休館日

- 施設利用者の利便性を確保する一方で、施設スタッフの労働環境の確保や、舞台機構や機械設備をはじめとしたメンテナンスの必要性等を踏まえ、定期的な休館日の設定を検討する。
- また、定期的な休館日を設ける場合は、他の県内ホールの休館日の状況等を参考にして設定する。

## 3 貸出施設

- 「大ホール」、「小ホール」、「多目的スタジオ」のみならず、一部「屋外テラス」の活用も踏まえて、貸出施設を決定する。
- 「多目的スタジオ」については、平土間空間やキャットウォーク状の技術ギャラリー等の特性も活かし、興行利用としての利用も可能とする。
- 「リハーサル室」については、大ホールとの同時利用がない場合は、県民の日常の練習活動の場等でも使用できる貸出形態とする。

## 4 申込期間

- 公演利用の有無なども考慮し、すべての貸出施設を一律の期間として設けるのではなく、施設ごとの特性に応じた申込期間とすることとし、県内ホールや、同規模の大ホールを持つ近隣府県のホールとのバランスを考慮し、時期を検討する。
- 申込開始時期について、大規模イベントの利用等を見据え、「大ホール」、「小ホール」は、他の諸施設より早期の申込開始とすることを検討する。
- 申込締切時期について、技術スタッフの勤務等に大きく影響することを考慮し、「大ホール」、「小ホール」は、他の諸施設より早期の申込締切とすることを検討する。

## 5 利用に係る料金

- 県内ホールや、同規模の大ホールを持つ近隣府県のホールの利用に係る料金を参考にしながら、適切な金額設定を検討する。
- 「大ホール」については、1,000席程度の中ホール的な利用（低層階席のみの利用）や、準備、リハーサル時の利用などの金額設定を検討する。
- 「小ホール」については、準備、リハーサル時の利用などの金額設定を検討する。